



奈良山通信

奈良山靈苑の桜



奈さサた 感ありま改巣や あい地すは潰な 悲をクい奈い
良れクち春サじりい し良病力昨今りた表こ硬さどテ鳴てラが良「人
山るラとのク取まま靈たでのズ年年まめをといれのンがいは始山
靈よをのーラつすす苑 治ラかのし倒這が粘そ地グ聞ね約ま靈そ々
伊苑う見会日はてが。全多サ療がらサたれいで土う衣巣こい百り苑んが
東管である話 おい ま体くク 刈始ク。そ回き質な類病えに本まのな集
樹理すたをおした来だがのラ樹りまラ うつずなサにがて見。しサ山う、
木組 め樂墓 やだ年ま瑞人た木払つを にて のク覆蔓きて靈たク下
医合 のし参ベけ再だ々のちクわたご ない太でラわ延ま回苑。ラ社サ
事務所 大んりりた来痛し手にリれ、下覧 つまい がれししるに植た長ク
なみか木ととし空思顔ニニ刈さい てす根根あ たと入栽ちのラ
縁てねで思そい氣いがン月りい。 い。がをりカウ サり、さと言の
台下てすいのサにや戻グので る根水地まズメ ク れの葉名
もさサ ま変ク包りりやテス サがを下す。ラノ ラー ておに所
準いク す化ラまが始土ンス ク張求に。にキ た本い付誘に
備 す。をもれ入れ壤グキ ラれめ伸土押ゴ ちーるきわし
伊東幸男 もなてば壤しけ もの本サ合れた

永代供養塔



事或現務い在所は、ままで樹墓つて埋がお木のがは葬多昔の考でのい和に還る」お「やよは、「動植物との共存」を墓山自体

もにれて葬と・・・り靈苑へ樹て中当しいに靈調和」お「やよは、「動植物との共存」を墓山自体

そ不あ核いにい自手後ま自然指自然植しのすと
の思つ家まつつ然入継す。は自然植しのすと
お一議た族すいたのれ者。は自然植しのすと
樹墓つて埋が。てお中等がへ土へ樹て中当
お木のがは葬多昔の考でのい和に還る」お「やよは、「動植物との共存」を墓山自体

氣葬継樹あ方くなおえ静負な紙還る」お「やよは、「動植物との共存」を墓山自体

軽に承木り法なが問をか担いでる」お「やよは、「動植物との共存」を墓山自体

に興に葬まをつら合おにや
ご味つでせ求てのせ持眠費
連のいすんめい「がちり用
絡あてる家多のたの軽減
下るお声現」数方い軽減
さ方悩が代制寄か
い等みがあ度せから
い。下の記方つ時がら樹
て代薄れ木



樹木葬靈域

言まゝう、動れも墓 たしの石
すすぼに樹植て優地自埋樹中等樹
う木物いしと然葬木にを木
し何葬とまいしを方を遺置葬
」処靈のすとて壞法墓骨かと
をの域共。注環さで標をはずは、
墓山自存 目境なすに埋
標に体 さにい。し葬土墓

ごで 確ただし ご十口
返な尚、認ら出て今ざニ座年
送い のお来お年い年振間
の方口程引てり度ま度替管
程は、座宜落おま管
重 振ししりし理た。理頼料
ね用替くをまた料
て紙依おさせが、の
おに頼願せん。引
願ご書いて 手落し
い記の致頂手続きを
申入ごしき続きを
し・返ままきの一
上げ捺が。都月末に予定
ま印お で整合上、予定
すのすみ 残ま高じ未定
。上み

年間管理料について

のと 交のお私とまま話つう聞しはお
換繫墓達つりたをとかいいも彼岸や、
をがは、のてご聞見？て事ち岸や、
すり、幸嬉冥ごい守ごもがろや、
るをごせし福先てつ先らあん、お
場確先をいを祖くて祖うつお
で認祖約事お様れく様のた祥盆
もす様束で祈のるれば、も時月・
あるとしすり冥でて、い等命お
る場こてかす土しい冥いに、日正
でのくら、るのよま土のや、月
でも世れ、事国うすのでご
す。あにるこはで、か国は先嬉お
りいののごの、ら、先は先嬉お
るで世先幸、りい様
幸私すに祖せ、喜達でに事す
せ達い様んをし話や

のははるをんり本伝日て そりこが
云でおが地くと魂 まのつ本道仏うまに流一
えく墓おに 魂魄のす中て人教教でせ居行昔
これ参墓還に魄と魂。にきのとは、しんまり前
行たりなり分は言と生「ま思儒 よ”せまに
く親をのまか魂い魄き魂し想教イうとんし「
事やすですれ気まへて魄たにのンか唄「た。千の
でごるす。へすはいへ沿影ド？つ
す先と。そ魂こくるこ中つ響で
の気んそ人ん国たを生
形はきしののばの形受ま
魄天て魄体く「とけれ、
がにと「がに」礼なて、
宿昇形人あは「記つ 中
つり、魄はり、「思」て6国
て「亡 魂想と日世に
い形けくこへがい本紀渡つ
る魄いなれこあうに頃つ

ある朝、事務所入口付近に
「御礼 助かりました」と、書かれた封筒が
置かれていました。お彼岸頃より、事務所
前にてご自由にお持ち帰り下さいとしきみ
を置いておりました。

「しきみ貰います。ありがとう。」と、声を掛けてくださる方もいらっしゃいました。皆様に喜んで頂き嬉しく、思い掛けないお言葉に、こちらこそありがとうございます。

落し物について

只今製作中のステージ(縁台)は靈苑
来るよお花見等、どな様でもご利用出
花見を予定し材放しておたります。天氣の良
い日にお



↑ 縁台設置予定地



靈苑の桜について

る本はなきし事布・の氏組いいと「療氣
と中りたに等驅手・合中たいウテ工に今
思をいま靈。元の除で樹員、樹うメン事侵年、
い元ろし苑暖氣作・一木の奈木病ノグをさ
ま気んだのかな業消本医造良、氣キ巣行れ當
す。にな桜な姿が毒の園山雪にゴ病いた靈
し意今も陽に行・一伊業靈のかケ
て味年満気なわ栄本東の苑降か
くでの開もりれ養伐氏奥管るつ
れ日桜と続ま見撒採達山理寒て

発行元:
奈良山靈苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話 (0895)45-0164
FAX (0895)45-1566